

今月のテーマ



# 走行

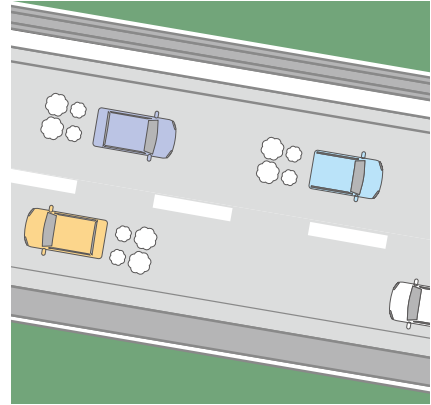
～加減速の少ない運転～



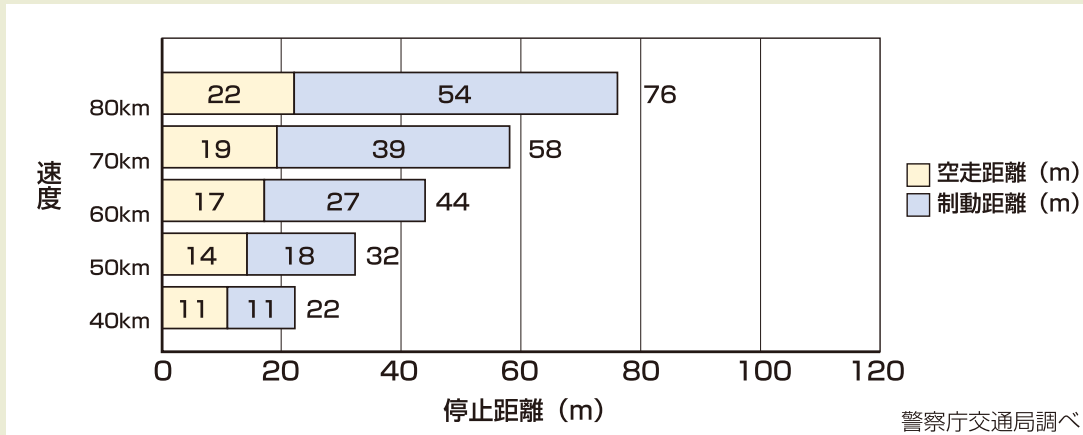
## まずは余裕の車間距離



車間距離に余裕を持って加減速の少ない運転を実施すると、燃料消費全体の3.4%を削減することができます。  
車間距離とは「走行中の車と車との間で、安全のために保つ距離」であり、適切な車間はスムーズなエコドライブにも必要なポイントです。



### ■ 適切な車間距離の目安



空走距離・・・危険を感じて急ブレーキを踏み、ブレーキが効き始めるまでの距離  
制動距離・・・ブレーキを踏んでから実際の車が停止するまでの距離

上記グラフは速度に応じた停止距離 (= 車間距離) の目安です。また、距離で感覚をつかみづらい方は、時間を数える車間時間の方法をおすすめします。前走車が電柱など目印になる物を通過したと同時に時間を数えてみてください。一般道では2秒以上、高速道路では3秒以上が目安になります。

## 車間距離への意識と実践がエコドライブにつながる！

### ■ アクセルワークは緩やかに

車間距離の確保ができれば、次は加減速の少ない緩やかなアクセルワークを実践しましょう。ポイントはできる限り加減速を少なく一定速度で走行することです。ただし、一定速度で走行していても、無意識にアクセルペダルを小刻みに踏み込んでいる可能性があります。最近の車はコンピューター制御により、わずかな踏み込みで燃料の噴射量が変わります。アクセルの踏み込みを一定にすることが走行時のポイントです。